



# やわたで 愛された 地域の たからもの つながらる文化財

松花堂美術館 令和3年 秋季企画展

令和3年

10月23日(土)~12月5日(日)

前期:10月23日(土)~11月14日(日)

後期:11月16日(火)~12月5日(日)

開館時間/午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)

休館日/毎週月曜日

観覧料/一般500円、大学生400円

18歳以下無料(大学生をのぞく)

\*団体料金(20名様以上)一般400円、大学生320円

\*庭園との共通券 一般550円、大学生440円

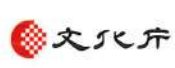


〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43-1  
八幡市立松花堂美術館

中央左より  
松花堂昭乗筆「兼好像」部分(松花堂美術館蔵) 前期  
藤原定家筆「太閤文」部分(山形県指定文化財/慈光明院蔵)  
展示期間:10月23日~11月21日  
「松花堂好四つ切塗箱」(松花堂美術館蔵) 通期

上「閻魔像」(個人蔵)<撮影:小川隆之> 後期  
中 秋坊乗円筆「男山図」部分(松花堂美術館蔵) 前期  
右 井澤寛州画 吉井勇賛「托鉢図」部分(松花堂美術館蔵) 前期

主催 八幡市ゆかりの文化資産活用実行委員会(八幡市、八幡市教育委員会、(一社)八幡市観光協会、京阪ホールディングス株式会社)  
お茶の京都DMO、八幡市立松花堂庭園・美術館  
共催 公益財団法人 やわた市民文化事業団(八幡市立松花堂庭園・美術館)  
後援 京都府、京都府教育委員会、公益社団法人京都府観光連盟、八幡市文化協会、歴史街道推進協議会、京都新聞  
朝日新聞京都総局、読売新聞京都総局、毎日新聞京都支局、産経新聞社京都総局、NHK京都放送局、KBS京都  
エフエム京都、京阪電気鉄道株式会社、京阪バス株式会社



令和3年度地域ゆかりの文化資産を活用した  
展覧会支援事業



# 松花堂美術館 令和3年 秋季企画展

## やわたで愛された地域のたからもの つながる文化財

松花堂美術館 令和3年 秋季企画展

京都府の南西に位置する八幡市には、多彩な文化財が伝わります。古墳時代にさかのぼるガラス玉やイヤリング。奈良時代頃の廃寺跡から出土した美しい奈良三彩の陶片。生駒山系の東端に位置する男山が育んだ自然と信仰が融合する石清水八幡宮の文化遺産。石清水八幡宮の社僧・松花堂昭乗ゆかりの茶道具。江戸時代に選ばれた「八幡八景」にまつわる詩歌や絵画。円福寺ゆかりの歴代名僧による墨蹟やほっとする禅画など。時代をこえて、人と自然の営みの中で育まれた文化財が、現在も受け継がれています。展覧会では、八幡市内の社寺、個人のご協力を得て、ゆかりの文化財をご紹介します。また、八幡ゆかりの文化財の中には、八幡を離れて受け継がれるものもあります。慈光明院（山形市）には、かつて松花堂昭乗のもとで茶会の床を飾り、その後も「八幡名物」として愛された藤原定家の書蹟（「大願文」、「小願文」）が伝わります。このたび、藤原定家筆「大願文」（山形県指定文化財）、「小願文」をはじめ「鶏図」が八幡に里帰りいたします。古代から近代まで、八幡の歴史を彩る小さなピースをつなぎながら、ひと時のタイムトリップをお楽しみ頂ければ幸いです。

令和3年  
10月23日(土)~12月5日(日)  
前期：10月23日(土)~11月14日(日)  
後期：11月16日(火)~12月5日(日)



- 1 井澤寛州画 吉井勇賛「托鉢図」部分 (松花堂美術館蔵) 前期
- 2 藤原定家筆「大願文」部分 (山形県指定文化財/慈光明院蔵) 展示期間：10月23日~11月21日
- 3 豊蔵坊信海筆「田中宗清石清水八幡宮立願文案書」部分 (松花堂美術館蔵) 前期
- 4 西山廃寺出土 奈良三彩陶器片 (八幡市指定文化財/八幡市教育委員会蔵) 通期
- 5 「八幡八景」双幅 (石清水八幡宮蔵) 前期
- 6 女谷・荒坂横穴群出土 耳環・ガラス玉・管玉 (八幡市教育委員会蔵) 通期
- 7 松花堂昭乗画 烏丸光廣賛「鶏図」(慈光明院蔵) 11月6日~12月5日
- 8 瓦経 部分 (個人蔵) 通期
- 9 松花堂昭乗筆「三十六歌仙色紙 藤原高光」 (松花堂美術館蔵) 後期
- 10 地藏菩薩像 (個人蔵) <撮影：小川隆之> 後期

### 学芸員による展覧会みどころ解説

開催日：11月6日(土)、12月4日(土)  
時間：各日 午後2時より(約40分)  
場所：松花堂美術館 講習室  
参加費：無料(展覧会見学には別途料金が必要です)  
定員：各回20人(要申込)  
申込み受付開始：10月23日(土)  
申込み受付方法：お電話またはFAX、ご来館にてお申し込みください

### 松花堂庭園 内園見学会 共催：八幡市教育委員会文化財保護課

泉坊書院・草庵「松花堂」 復旧現場を覗いてみた！  
開催日：11月23日(火・祝)  
時間：(1)10時~(2)13時~  
講師：平井俊行  
(伝統建築家、松花堂庭園・美術館館長)  
参加費：500円(別途、庭園入園料が必要です。)  
定員：各回10人(要申込)  
申込み受付開始：10月23日(土)  
申込み受付方法：お電話またはFAX、ご来館にてお申し込みください



### [松花堂庭園 (国指定史跡・名勝)]

名勝松花堂及び書院庭園災害復旧工事のため、外園のみ開園しています。詳しくはお問い合わせください。  
開園：午前9時~午後5時  
(入園は午後4時30分まで)  
休園：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)  
料金：一般100円、学生80円、子ども50円  
●ボランティアガイドによる庭園案内/無料(要予約)

### [京都 吉兆 松花堂店]

「吉兆」の創業者・湯木貞一が、松花堂昭乗の「四つ切塗箱」をヒントに生み出した「松花堂弁当」。地元の野菜、季節の鮮魚で彩られた「松花堂弁当」を、昭乗ゆかりの地で是非ご賞味下さい。  
\*ご予約は吉兆松花堂店(075-971-3311)まで  
\*現在は、完全予約制となっております。詳しくはお問い合わせください。

### ACCESS



### 交通のご案内

- 京都駅から近鉄電車「近鉄丹波橋」駅で京阪電車に換乗(大阪方面)
- 京阪電車「石清水八幡宮」駅または「樟葉」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ
- JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ

### 史跡・名勝

八幡市立 松花堂庭園・美術館  
SHOKADO Garden Art Museum  
〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43-1  
tel. 075-981-0010/fax. 075-981-0009  
https://shokado-garden-art-museum.jp/



### 新型コロナウイルス対策

